

発行所

株式会社 FPシミュレーション

大阪市中央区平野町3-1-10 Tel:06-209-7678

編集発行人: 税理士 三輪 厚二 Fax:06-209-8145

金融費用が利益を圧迫していませんか?

Q: 当社は製造業を営んでいますが、借入金が多いため、支払利息もかなりの額になっています。同業者の支払利息の平均はどれぐらいなのでしょう。

A: 借入金や手形割引にかかる金融コストの負担がわかる比率で、支払利息と割引料から受取利息を引いた実質の負担利息が、売上高の何%になるかを表わしている「支払利息比率」の製造業平均は1.6%となっています。この比率は次のように計算します。

(1) 実質の支払利息を出す

支払利息 + 割引料 - 受取利息

(2) 支払利息比率を出す

(実質の支払利息 ÷ 売上高) × 100

【分析】

- (1) 支払利息比率は小さい方がよい比率です。
- (2) 自己資本が少ない会社は、借入金が多く金利負担が大変で、営業利益より支払利息が多ければ赤字に転落してしまいます。
- (3) 支払利息のために経常利益がゼロまたは欠損となれば、会社は倒産への道を走っていると考えなければなりません。最大限で経常利益の2分の1、営業利益の3分の1以内にとどめましょう。
- (4) 支払利息比率の平均は次のようになっています。
 製造業…1.6 建設業…1.1 卸売業…0.8
 小売業…1.0 飲食業…1.7

